

# とよた市議会だより



▲ラグビーワールドカップ2019™ファンゾーン イメージ

## 目次

■トップインフォメーション	豊田市議会 4年間のキセキ	2
■議案説明・討論	条例の一部改正など	4
■常任委員会・討論	付託案件を審査	5
■議案審議結果		8
■代表質問	各会派の代表が市長に質問	10
■一般質問	市政を問う! 16人の議員が質問	12
■トピックス	市民シンポジウムの報告・5月臨時会について 等	16

### 表紙の写真 (議案第32号関係)

いよいよ今年の秋にラグビーワールドカップ2019™が開催されます。パブリックビューイングや様々なイベントが行われるファンゾーン開催など、市民が楽しみ国内外の多くの来訪者をおもてなしするための事業を行っていきます。

定例  
会号

3月市議会

令和元年 5月1日



# 豊田市議会4年間のキセキ

平成27年4月からの4年間(1期)の豊田市議会の活動を振り返ります。

## 平成27年度



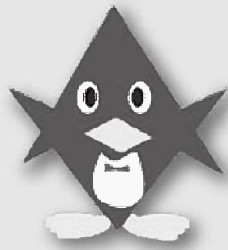
当選後の集合写真

### 当選当時を振り返って

平成27年4月26日、市民の代表45人が決定し、平成27年4月30日から4年間の任期がスタートしました。

14人の新人議員が誕生、平均年齢は56.5歳(平成27年4月当時)でした。

- 4月 26日** 市議会議員選挙
- 4月 28日** 当選証書付与式
- 5月 15日** 市議会だよりリニューアル(表紙をカラー化)
- 9月 4日** 議場でラグビーワールドカップ2019™のロゴ入りポロシャツを着用してPR
- 11月 7日** 地域市議会報告会(藤岡南交流館)
- 11月 14日** 地域市議会報告会(福祉センター)
- 1月 16日** 市民シンポジウム「知ろう、愛そう、盛り上げよう!2019ラグビーワールドカップ」



## 平成28年度

- 4月 2日** 地域市議会報告会(高岡コミュニティセンター)
- 4月 23日** 地域市議会報告会(小原交流館)
- 4月～5月** 市議会ホームページリニューアル  
「代表・一般質問」の動画映像のスマートフォン対応  
議会だより音声読み上げ「声の広報」機能追加
- 10月** 市民意識調査を実施
- 10月 29日** 地域市議会報告会(下山基幹集落センター)
- 11月 5日** 地域市議会報告会(猿投北交流館)
- 1月 14日** 市民シンポジウム「南海トラフ巨大地震に備える～未来のために、今始めよう～」



開会日にラグビーポロシャツを着用



平成27年度 市民シンポジウム



地域市議会報告会の様子



市議会報告会兼意見交換会



豊田市定住促進プロモーション動画撮影の様子

## 平成29年度

**4月 8日** 地域市議会報告会(上郷交流館)

**4月 22日** 地域市議会報告会(旭交流館)

**9月 1日** 豊田市の定住促進のためのプロモーション動画に参加

**10月 24日** 市議会報告会兼意見交換会

**～11月 11日**

地域生活委員会:消防団員確保の取組

産業建設委員会:中心市街地活性化の取組

教育社会委員会:生涯活躍社会に向けた取組

企画総務委員会:外国人のおもてなしと国際化の推進

**1月 13日** 市民シンポジウム「豊田市でずっと暮らし

つづけるために～在宅医療・介護の在り方～」

## 平成30年度

**6月 21日** ラグビーワールドカップ2019™  
日本大会成功に向けた愛知県議会及び  
**～7月 4日** 愛知県内全市町村議会へのPR活動

**10月 25日** 市議会報告会兼意見交換会  
**～11月 20日** 環境福祉委員会:障がい者の就労支援  
地域生活委員会:豊田市の防犯力強化に向けた取組  
企画総務委員会:ラグビーワールドカップの成功に向けた取組と大会を生かしたまちづくり  
産業建設委員会:農業がより魅力ある産業になるために

**10月 28日** 豊田市&英国ダービーシャー  
**～11月 3日** 姉妹都市提携20周年公式訪問

**1月 12日** 市民シンポジウム「“とよた”でスポーツを楽しもう!  
～する・みる・支える スポーツでとよたを熱く!～」



ラグビーワールドカップ2019™PR活動



ダービーシャー県議会公式訪問

### 開かれた市議会を目指して

豊田市議会では、市民のみなさんにわかりやすく開かれた議会への取組を進めています。その一環として地域市議会報告会や常任委員会ごとに関係団体と意見交換を行う市議会報告会兼意見交換会、市民シンポジウム、市議会ホームページをリニューアルするなどの活動を行ってきました。

今後も引き続き開かれた市議会を目指して、多くの市民のみなさんに議会活動へ参画していただけるように活動していきます。





## 条例の一部改正、平成31年度一般会計予算など58議案を議決

### 65歳以上になっても使い慣れた事業所でサービスの利用が可能に

【議案第12号】豊田市指定障害福祉サービスの事業等の設備、運営等に関する基準等を定める条例の一部改正条例

【議案第14号】豊田市指定居宅サービスの事業等の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例の一部改正条例

平成29年6月に「地域包括ケア強化法」が公布され、地域共生社会の実現に向けた取組として、障がい者が65歳以上になっても、使い慣れた事業所においてサービスを利用しやすく、また地域の実情に合わせて、人材をうまく活用しながら適切にサービスを提供できる仕組みとして「共生型サービス」が障害者総合支援法及び介護保険法に創設されました。共生型サービスの指定権限を持つ都道府県、政令市、中核市ではサービスの基準を平成30年度内に条例で定めることとされたため、共生型障がい福祉サービスの事業等の設備、運営等に関する基準等に関し、必要な事項を定めます。

### 限りある住宅ストックの有効活用を！

【議案第17号】豊田市営住宅条例の一部改正条例

市営住宅ストックを有効に活用した真に住宅に困窮する者に対する確に住宅を供給するため、入居期間制度を導入するとともに、連帯保証人要件の緩和及び入居者の義務規定の追加をするほか所要の改正を行いました。

### 平成から新たな時代へ！いよいよ開催となるラグビーワールドカップ2019™の成功に向けて

【議案第32号】平成31年度一般会計予算

一般会計の総額は1,843億円、対前年度比40億円、2.2%の増となり、過去2番目の規模となります。

歳入では、市税1,164億円、対前年度比8億円、0.7%を上回る増を見込むとともに、基金や市債を有効活用することで、着実な事業推進と安定的な財政運営を図る予算編成としました。

歳出では、普通建設事業費を398億円、対前年度比26億円の増を見込み、その財源として、将来負担や残高を考慮した上で市債や基金を有効に活用し、計画的にまちづくりへの投資を進めていきます。

基本的な考えとしては、第8次豊田市総合計画の着実な推進、豊田地域医療センター再整備など、市民の安全・安心を守る取り組みを進めることに加え、ラグビーワールドカップ2019™の成功と開催を契機としたまちづくりを進めていきます。



豊田地域医療センター再整備完成イメージ図

## 討 論

3月市議会定例会最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。\*発言順に記載  
(議案・請願は8・9ページ参照)

**大村義則 国民健康保険税のこれ以上**  
**諸 派 の引き上げには、反対**

議案第13号：反対。本議案は、さらに国民健康保険税を引き上げようとするものである。高すぎる国保税は、負担能力を超えて払いきれないという実態が深刻になっている。これ以上の保険税の引き上げには、反対。

議案第32号：反対。市民一人当たりの市税収入は全国の中核市で1位でありながら、それを使う歳出では民生費が51位、土木費が1位という「いびつ」な予算になっている。「住民の便宜及び福祉増進」を予算の主役にしよう根本的に予算組を改めるべきであり、反対。

**木本文也 将来に向けての持続可能なまち**  
**自民クラブ づくりに結び付く予算編成に、賛成**

議案第15号：賛成。森林整備には林道開設が欠かせないが、林道開設には受益者の分担金が負担となり、森林保全、林業振興が停滞する可能性があった。しかし、今回の負担金の減額は、林道開設事業の推進、さらには中核製材工場への地域材安定供給にも繋がることから、賛成。

議案第32号：賛成。将来に向けた投資を計画的かつ効率的に行い、市民の安全、安心を守ることを基本に編成。ラグビーワールドカップ2019™を契機にしたまちづくり、定住対策にも繋がる予算付けがされている。今後は厳しい財政状況になるが、新たな歳入確保、事業・事務の最適化の推進に期待し、賛成。





## 予算決算 委員会

3月1日から18日にかけて委員会及び分科会が開催され、付託された平成30年度補正予算13議案、平成31年度当初予算13議案を審査し、すべての議案を承認しました。

### 平成31年度 一般会計予算 歳入 地方特例交付金

**質問** 平成30年度と比較して大幅な増額の理由はどのようか。

**答弁** 従来からの個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の減収補てん分に加え、新たに三つの項目が交付の対象となったことで増額となった。

1つ目は自動車税の減収補てん分。

2つ目は、軽自動車税の減収補てん分で、これらは、新たに導入される自動車税及び軽自動車税の環境性能割で、国が行う臨時的な減税措置に伴い、市が受ける減収分を国が補てんするものである。

3つ目は、子ども・子育て支援臨時交付金で新たに始まる幼児教育・保育の無償化に関し、平成31年度分の市の負担分を国が補てんするものである。

### 平成31年度 一般会計予算 歳出 林業費

**質問** 製材工場が稼働し、今後の地域産木材の利用拡大が重要となるが、平成31年度の地域材利用拡大のための活動内容をどのように考えているのか。

**答弁** 地域材の利用拡大については、豊田市公共建築物等の木材利用の促進に関する基本方針に基づく公共施設での木材利用のほか、一般社団法人ウッドイーラー豊田や豊田地域材利用促進協議会などの民間事業者や豊田森林組合、中核製材工場とともに取組を進めていく。とよた子育て総合支援センターあいの木質化のように、公共施設での地域材のコーディネートや都市部や各地域での木育事業・木質化事業、森林ツアーの開催、商品開発など、地域材の利用を図る取組を進め、地域材ブランドの認知度向上に努めていく。

### 平成31年度 一般会計予算 歳出 男女共同参画費

**質問** 全国都市会議に市民が積極的に参加していただくために工夫する点はどのようか。

**答弁** これまで他市において開催された全国都市会議は、男女共同参画に関連した行政関係者や活動団体を主なターゲットとしてきたが、今回本市において全国都市会議を開催するに当たり、幅広い市民に参加していただけるよう企画検討を進めてきた。行政関係者や関係団体以外にも、若者や子育て世代を始めとした市民、企業関係者など幅広いターゲットを想定した、4つの分科会や講演会を設定し、コンサートホールやつくラッセルなどの会場も設定をしている。PRについても、広報とよたや市ホームページ、市内の各公共施設等にチラシを設置するほか、豊田商工会議所を始めとする経済団体、男女共同参画センターや市民活動センターの登録団体等を通じて積極的に行っていく予定である。

古木吉昭  
市民フォーラム

全ての子どもたちの活動  
における熱中症予防に  
つながることを期待し、賛成

議案第13号:賛成。改正は一人当たりの平均医療費の上昇によるものであり、低所得者への配慮もされている。現行保険税と標準保険料との乖離や国県の新制度の移行への課題もあるが、その動向を把握するとともに、保険税負担が急増しないような策が講じられることを期待し、賛成。

議案第49号:賛成。市立小学校の空調設備は、事業者選定で早期設置を優先した点と、地元企業を活用した維持管理を評価。「熱中症防止のためのマニュアル」の研修も含めたソフト事業の遂行、また、子ども会などへも確実に展開されることを期待し、賛成。

田代 研  
公明党

誰もが住み慣れた地域で  
安心して暮らしている  
環境づくりに期待し、賛成

議案第12号・第14号:賛成。障がい福祉サービスと介護保険サービスに加え、共生型サービスが創設されることで、事業所の選択肢の幅が広がり、利用者の意向に沿ったサービスを受けることができるようになる。

また、事業者にとっても地域の特性やニーズに対応しやすく、福祉人材の有効活用とサービスの提供を行うことができるメリットがある。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしている環境づくりに寄与する、共生型サービスが大きく展開されることを期待し、賛成。

岡田 耕一  
諸 派

市営住宅の入居機会の拡大や入居  
の公平性確保に期待し、賛成

議案第1号:賛成。本市では、年間の上限残業時間について、県内の中核市の水準以上に抑制し、職員の健康確保を配慮。職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正は、制度の適正運用が実施されることを期待し、賛成。

議案第17号:賛成。本条例改正により、連帯保証人の緩和や管理運営上の見直しを図るほか、真に必要な方への入居期間制度の導入を図る内容を評価する。今後は真に住宅に困窮している方への入居機会の拡大や入居の公平性確保につながることを期待し、賛成。





2月28日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、予算決算委員会を含む6つの常任委員会で行いました。委員会の審査内容について、主な質問と答弁を要約して紹介します。

## 産業建設 委員会

3月8日、付託された8議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第15号】林道等開設事業分担金条例の一部改正条例

**質問** 今回の改正で、過去3年間に当てはめるとき、どの程度の負担軽減効果があると試算しているのか。また、平成31年度当初予算にはどのように見積もっているのか。

**答弁** 過去3年間の平均は、年間3路線で、負担金額は196万円である。改正後の計算に当てはめると負担金額は53万円となり、負担軽減額は143万円、約70パーセントの軽減効果となる。平成31年度当初予算では、3路線で58万円を計上しており、従来の計算方法と比較すると約130万円の負担軽減になると見積もっている。

【第16号】豊田市道路の管理及び占用に関する条例の一部改正条例

**質問** 道路占用料の引き上げに伴い、占用者の負担増加や影響を緩和するための経過措置はどのようなか。

**答弁** 占用料の改正により、占用料の額が大きく上昇すると、占用主体の事業計画に著しい影響を及ぼすおそれがあるため、継続物件については、改正前の占用料と比較して、1.2倍を超える場合は、1.2倍とする経過措置を行う。今回の改正による占用料の変動率は、多くの占用物件で約30パーセントの上昇率であるため、この経過措置は改正前の占用料の20パーセントまでとするものであり、国、県においても、同様の経過措置が設けられている。

## 環境福祉 委員会

3月11日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを承認しました。

【第12号】指定障害福祉サービスの事業等の設備、運営等に関する基準等を定める条例の一部改正条例

【第14号】指定居宅サービスの事業等の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例の一部改正条例

**質問** 条例で定める内容を国の基準省令に沿って行うのはなぜか。

**答弁** 新しく創設された共生型サービスは、指定を受けた事業所であれば、既存の人員や設備を変更することなく、サービスへ参入しやすいように、従来の基準を緩和している。

本市が、共生型サービスの事業所指定を行うにあたり、条例で定める基準には、三つの区分がある。

一つ目は、国の基準に従うべきものとして、従業員の資格や人数、居室の面積などは国の基準と異なる内容を定めることができないため、そのまま準用する。

二つ目は、標準とすべき基準で、各事業の利用定員である。

今回の共生型サービスは、現在行っているサービスの定員数の中で、空きがある場合に申請できることが基本となる基準であるため、変更はしない。

三つ目は、地域の実情に応じてそれぞれ異なる内容を定めることができる項目で、運営に関することである。本市の条例では、国の基準省令にはない、暴力団との関係を排除することを追加している。

【第48号】財産の取得（(仮称)南部1次救急診療所等建設用地(和会町地内)）

**質問** (仮称)南部1次救急診療所等建設用地の整備において、配慮したことはあるか。

**答弁** 進入路となる県道との段差をなくすため、約2mの盛り土を行ったが、この土の大部分を、現在整備中の(仮)梅坪台運動広場から発生した残土を活用した。

また、敷地を有効に活用するため、調整池を地下式にしたほか、東側と南側の境界を植栽のできる法面で施工することで、緑地率の確保を効果的に行った。

加えて、西側に隣接する工場から出る音対策として、敷地西側に高さ2mの防音壁を整備した。

## 教育社会 委員会

3月12日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第9号】遺児手当支給条例の一部改正条例

**質問** 手当の支給要件を緩和する理由はどのようなか。

**答弁** これまでは県の遺児手当に準じた住所要件としていたため、児童が市外の高校等への進学により保護者と別居した場合や、DV等により住民票を移せないまま市外から市内へ転居し、居住している場合は、手当の対象となっていなかった。今回の制度全般の見直しに伴い、住所要件を変更することで、これらの対象者が手当を受給できるようにした。

【第49号】財産の取得(市立小学校空調設備)

**質問** 休日や大型連休に集中的に工事を行うとのことだが、学校や教育委員会の体制づくりはどのようなか。

**答弁** 6月末までに空調機器の引き渡しを完了するため、平日のほか、土日祝日、5月の大型連休を最大限活用して設置を進める必要がある。学校の体制として、小・中学校の校長会からは、早期設置のために、学校運営上、あらゆる努力をして協力するとの意見書ももらっている。休日にも必要に応じて出勤するなどの体制を整えていく。教育委員会の体制は、学校づくり推進課の職員を休日の工事に対応した職員配置とし、学校・事業者との連絡体制を構築しながら、整備を進めていく。





## 委員会

### 地域生活 委員会

3月13日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第6号】 自転車等放置防止条例の一部改正条例

**質問** 改正内容の周知徹底について、学校や事業所との連携はどのようなか。

**答弁** 市内の高等学校に対して、啓発ポスターの掲示と新1年生を対象に啓発チラシの配布を依頼する。小・中学生に対しては、交通安全学習センターの講習を通じて、自転車の施錠の徹底を図る。また、事業所に対しては、歩行者保護モデルカー活動委嘱事業所を中心として、条例改正の内容を周知していく。

ほかにも、鉄道駅駐輪場において、自主防犯活動団体等と連携した啓発キャンペーンを実施するなど、幅広く改正内容の周知を図っていく。

【第47号】 財産の無償譲渡(本町区民館)

**質問** 本町区民館が地域へ譲渡された後は、どのように活用されていくのか。

**答弁** 施設建設以降、地域集会所として、本町自治会により、自治会の集会や地元団体の会合時など、地域の拠点施設として活用されている。譲渡後においても、施設の建設趣旨を踏まえ、これまでと同様に、地域の拠点となる集会所として活用される予定である。

今後は自治会所有の施設となり、自らの判断で利活用できるため、地域の祭りやまちづくりのイベント時など、足助のまちなかに立地する好条件を生かした柔軟な活用も期待される。

### 企画総務 委員会

3月14日、付託された9議案を審査し、議案のすべてを承認しました。また、請願1件は不採択としました。

【第1号】 市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正条例

**質問** 条例を改正するに至った経緯と意義はどのようなか。

**答弁** 条例改正の経緯は、平成31年4月の改正労働基準法の施行により、一定以上の規模の企業において、時間外労働の上限が規定されることを背景に、国家公務員において人事院規則で同様の措置を講じることとなった。本市においても、国に準じて時間外勤務命令を行うことができる上限の設定等、その他所要の改正を行う。

改正の意義としては、本市における長時間勤務の状況の改善が期待できることから、職員一人ひとりの健康の維持・増進やワークライフバランスの向上に資することだと認識しており、組織全体のパフォーマンスの向上も期待する。

【第13号】 国民健康保険税条例の一部改正条例

**質問** 平成31年度に国民健康保険税の税率改正を行う理由はどのようなか。

**答弁** 平成31年度以降は、激変緩和措置を段階的に縮小し、5年間で解消する方針が示された。また1人当たりの医療費も上昇傾向にあることから、激変緩和措置終了後に想定される急激な保険税率の上昇を避けるために、このタイミングで税率改正が必要と考えた。今回の改正は、新制度の決算による検証が終了していない段階のため、市町村単位で運営をしていたとしても、必要な医療費の自然増分の伸びの範囲の引き上げにとどめることとした。

### 委員会とは

市議会では議会に提出された市の条例や予算・決算などの議案の内容をチェックしています。

しかし、本会議での限られた時間の中で、議案や予算・決算を詳細に審査することは大変難しいことです。そこで、委員会という担当を分担し、詳しく話し合いをする会議を作り、その中で、議案をさらに詳しく審査しています。現在、本市では6つの常任委員会を設置しており、議案の内容によって、委員会へ付託しています。

付託後、委員会での話し合い(審査)を経て、本会議で最終的に個々の議案について賛成か反対を明らかにします。



#### …予算…

市のお金(税金)をどのように使うか計画を立てたもの

#### …決算…

最終的にお金(税金)をいくら使ったか整理したもの

#### …議案…

市議会に提出され話し合われる案件

#### …付託…

議案の詳しい話し合いや研究を委員会にゆだねること









## 3月市議会定例会に提出された案件

採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く									
	自民クラブ 25名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 4名			
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対		
<b>◆議案</b>										
第33号	平成31年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	25	0	10	0	4	0	2	2
34	// 都市計画事業土地区画整理特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
35	// 分譲住宅建設事業特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
36	// 卸売市場特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
37	// 水道水源保全事業特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
38	// 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
39	// 介護保険事業特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	2	2
40	// 財産区特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
41	// 後期高齢者医療特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	2	2
42	// 産業用地造成事業特別会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
43	// 水道事業会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
44	// 下水道事業会計予算	//	25	0	10	0	4	0	4	0
45	工事請負契約の締結(都市計画道路高橋細谷線(仮称)安永川橋樑りょう新設工事(その3))	//	25	0	10	0	4	0	4	0
46	財産の無償譲渡(旧教職員旭時瀬住宅)	//	25	0	10	0	4	0	4	0
47	// (本町区民館)	//	25	0	10	0	4	0	4	0
48	財産の取得((仮称)南部1次救急診療所等建設用地)	//	25	0	10	0	4	0	4	0
49	// (市立小学校空調設備)	//	25	0	10	0	4	0	4	0
50	財産の処分(市民山の家土地及び建物)	//	25	0	10	0	4	0	3	1
51	指定管理者の指定(足助プール)	//	25	0	10	0	4	0	2	2
52	豊田みよし広域計画策定協議会の廃止に関する協議	//	25	0	10	0	4	0	4	0
53	包括外部監査契約の締結	//	25	0	10	0	4	0	4	0
54	町区域の設定及び変更	//	25	0	10	0	4	0	4	0
55	市道の認定	//	25	0	10	0	4	0	4	0
56	市道の廃止	//	25	0	10	0	4	0	4	0
57	市職員定数条例の一部改正条例	//	25	0	10	0	4	0	4	0
58	市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正条例	//	25	0	10	0	4	0	4	0
<b>◆同意</b>										
第1号	監査委員の選任(新任:大谷哲也氏)	同意	25	0	10	0	4	0	4	0
<b>◆報告</b>										
第1号	専決処分の報告(工事請負契約変更12件、損害賠償額の決定4件)									
2	// (損害賠償額の決定3件)									
<b>◆請願</b>										
第1号	これ以上国保税の引き上げをしないことを求める請願書	不採択	0	25	0	10	0	4	2	2





## 自民クラブ・市民フォーラム・公明党の各会派が太田市長に市政を問う!

### 自民クラブ

三江 弘海



- ひとづくり
- くらしづくり
- まちづくり
- 平成31年度当初予算

#### 質問 育成・教育

小中学校の空調機器設置の迅速な対応を評価。空調機器は、今年7月から稼働と聞く。現在の進捗状況を問う。

#### 答弁 市長

今回、一度に多くの空調機器を発注することとなった。小・中学校の空調機器の進捗状況は、小学校は平成30年11月に事業者を決定し、今定例会で議決されることが前提ではあるが、議決後直ちに設置していく。中学校は平成31年2月末までに実施事業者を決定し、3月から各学校へ空調機器を設置していく。小・中学校とも学校の全面的な協力により、平日、休日等を使い整備をして、7月から稼働できるように進めている。

#### 質問 安全・安心

防災・減災対策としての防災ラジオの導入を評価。今回は専用ホームページ開設と聞く。新たな「情報収集・提供体制」の強化を問う。

#### 答弁 市長

さまざまな自然災害に対して、市民の皆さんが直ちに行動できるように、情報収集や提供体制を強化していくことは、迅速な避難行動において非常に重要なことだと認識。平成31年度には、新たに「市民向けの気象情報サイトの開設」や「SNSを活用した情報収集体制の強化」に取り組むと共に、要配慮施設などへの防災ラジオの販売拡大を進めていく。



防災ラジオ

#### 質問 都市基盤整備

豊田市の人口は、微増の状況だが、山村部を見ると激減地区もある。山村部における定住対策の取組を問う。

#### 答弁 市長

山村部の定住施策は、世代間のバランスの取れた人口構成を目指し、特に若い世代への受け入れ促進が重要。移住の魅力をPRするプロモーション活動の成果もあり「空き家情報バンク制度」や「山村地域等定住応援補助金」の利用者が増加し、その多くは30代の方。平成31年度は名古屋などの大都市圏から移住するよう働きかける活動を実施。今後も施策を積極的に実施し、集落の維持・活性化に向け、定住施策を推進していく。

#### 質問 平成31年度当初予算

平成31年度当初予算案は、過去2番目の規模となった。当初予算案にあたっての基本的な考え方を問う。

#### 答弁 市長

平成31年度当初予算編成は、「安全安心なまちづくり」と「元気で明るいまちづくり」をまちづくりの基本的な考え方とし、第8次豊田市総合計画の推進、市民生活の安全安心の確保、ラグビーワールドカップ2019™の成功と大会以降のまちづくり、将来を見据えたまちづくりへの投資、財務体質の強化、以上の5点を基本方針として編成した。これらの取組を着実に推進していくことで、それぞれの分野におけるミライのフツーを実現していく。

### 市民フォーラム

山野辺 秋夫



- 未来志向の施政方針(事業編)
- 未来志向の施政方針(教育編)
- 未来志向の施政方針(当初予算編)

#### 質問 施政方針に込める市長の想い

平成31年度は任期の最終年度。3年前に掲げたマニフェストを踏まえ、施政方針に込めた市長の想いを問う。

#### 答弁 市長

マニフェストとして、「子どもたちへつなぐ、安心して活力と魅力あふれるまち豊田」を掲げ、取り組むべき施策を明らかにした。その実現のために、第8次豊田市総合計画の策定によりまちづくりの方向性を示すとともに、市民の参画を経て「WE LOVE とよた」条例を制定し市民と気持ちを一つにしてまちづくりを進めてきた。平成31年度は、ラグビーワールドカップ2019™の開催を契機に、レガシーを未来に繋げ、「WE LOVE とよた」の理念を市民と共有しながら持続可能なまち豊田市が「ミライのフツー」となる取組を進める。



WE LOVE とよたロゴマーク

#### 質問 住み続けたい持続可能なまちづくり

「あいあい」など人気のある施設やイベント時の賑わいを踏まえて、今後の中心市街地の賑わいへの取組を問う。

#### 答弁 市長

豊田市の中心市街地は駅を中心としてコンパクトに凝縮された都市空間を形成。その強みを一層活かすため、都心環境計画に基づき駅周辺の新たな





3月市議会定例会において、新年度に向けた「施政方針」に対し、それぞれの会派の代表者が2月25日に代表質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約してご紹介します。

## 代表質問

魅力と憩いの空間づくりを進めて、様々な世代が楽しめる活動が行われているところ。平成31年度はラグビーワールドカップ2019™に向け、おもてなしの取組を展開し、その取組を契機に中心市街地の公民連携や、公共的空間の活用を一層活発にし、さらなる集客と賑わいづくりを目指していく。

### 質問 学び・育ち続ける教育 (ソフト事業)

科学技術イノベーション政策の推進には、人材育成や確保が不可欠。ものづくり教育の充実について問う。

### 答弁 市長

授業で体験する「ものづくり教育プログラム」や、小学校5年生以上の子どもを対象とする「クルマづくり究めるプロジェクト」など、体験を通してものづくりや科学を学ぶ教育プログラムを市内企業や市民サポーター等との連携で実施している。また、本市にゆかりのある東京理科大学の藤嶋昭栄教授による高校生向けの、講座を継続して実施していく。ものづくり教育の充実を図っていくことが、子どもたちの可能性を伸ばし、夢の実現につながっていくものと考えている。

### 質問 持続可能な財政運営に向けた取組

クラウドファンディングの利用や公園の運営など民間活力を生かした健全な財政運営についての考えを問う。

### 答弁 市長

民間活力の導入は、民間ならではの手法による効率的で質の高い行政サービスの提供などの効果があると認識。資金調達について平成30年度は、香嵐溪のクラウドファンディングや、ふるさと納税の新たな返礼サービスで効果を挙げた。行政サービスの視点では、指定管理者制度の導入のほか、市営樹木住宅の建築において民間企業からの一括買い上げ方式を導入。効果を検証しながら、民間の資金やノウハウを幅広く取り入れることも、持続可能な財政運営の一助になると考えている。

**公明党**  
小島 政直



- 安全・安心・快適・住み続けたい豊田市の構築
- 次代を担い、築く子どもたちの育成のあり方
- 平成31年度当初予算

### 質問 太田市長の政治姿勢

市長にとって市民とはどのような存在か。また多種多様な趣のある本市をどのように変化・展開していくのかを問う。

### 答弁 市長

市民があつての豊田市とは言えるが、豊田市あつての市民と言えるかは様々な意見があると思う。住み続けたいまち、選ばれるまちは、「このまちがあつての私」といえるまちであると思う。多種多様な趣を有しているということは、豊田市あつての暮らしと捉えていいのだと思う。豊田市をどう評価するかは、自己評価と外部評価のバランスが大切であり、ラグビーワールドカップ2019™開催時は国内外から多くの来訪者があるため、本市の良さを伝えるいい機会である。外部からの評価も取り入れ、改めて本市の強みを更に伸ばし、最大限に生かしていきたい。

### 質問 支え合いの地域共生型社会の実現にむけて

高齢者や障がい者、子どもへの地域包括ケアシステムの構築等、全国に誇れる地域福祉を推進するための地域共生型社会システムの構築についての考えを問う。

### 答弁 市長

安心して自分らしく暮らすことのできる多世代共生のまちを実現するためには、地域共生型社会システムの構築が重要。専門機関との連携による包括的な支援体制の整備や、地域の支え合いの取組の推進、それらを担う専門職や地域福祉に関わる人材の確保と育成が必要である。2020年度を始期とする第二次地域福祉計画の策定を進めるなかで、重点施策を理解し、地域共生型社会システムの深化と更なる推進に努めていきたい。

### 質問 育成促進の考え方

第3次豊田子ども総合計画が策定される。安心して生み育てられる環境の構築について問う。

### 答弁 市長

子ども条例に規定している、「子どもの権利を保障し、社会全体で子どもの育ちを支え合う仕組みを定めることにより、子どもが幸せに暮らすことのできるまちを実現する」との考えに沿った取組を進めている。子ども総合計画に含まれる「子ども・子育て支援事業計画」において、「教育・保育」や「放課後児童クラブ」の必要量などを見込むとともに、これらを達成するための取組を位置付けることで、安心して生み育てられる環境の構築につなげていく。



子育て支援の様子

### 質問 平成31年度当初予算

平成31年度の当初予算について、市長はどのような思いを含め、何を重要視したのか、また予算に相応しいネーミングを問う。

### 答弁 市長

第8次豊田市総合計画の3つの重点施策はもとより、「安全・安心なまちづくり」「元気で明るいまちづくり」に重点的に予算を配分。「安全・安心なまちづくり」の分野では、喫緊の課題への対策や先を見据えた対策を進める予算を確保。「元気で明るいまちづくり」では、ラグビーワールドカップ2019™に関する取組のほか、将来の発展を見据えた計画的な取組を推進するための予算を計上。ネーミングは、未来志向の予算を組んだことから「ミライのフツー 先取り予算」との表現が適切と考えている。





# 市政を問う!

2月26日から28日にかけて、16人の議員が市政の方針や考え方などについて問う「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

## 松井正衛

自民クラブ



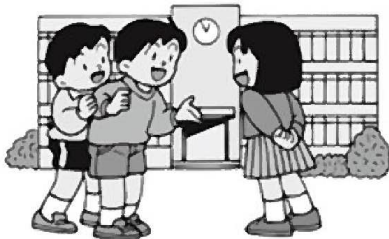
- 豊田市の多文化共生への取組
- 未来都市への取組の見せる化について

### 質問 外国人児童生徒への支援

外国人児童の日本語の習熟度が上がっていないのが実情。保見地区等の外国人児童生徒に対する教育の充実対策を問う。

### 答弁 学校教育部

保見中学校区コミュニティ・スクールとして、学区内の小・中学校が共同で児童生徒の指導支援について研究を行う予定。外国人児童生徒教育の先進地域として、保見地区がモデルとなるよう支援を充実。現在の学校日本語指導員の複数配置を継続し、外国人児童生徒サポートセンターを保見中学校内に移設。教員への授業の支援や進路指導を充実し、新規で配置する外国人児童生徒教育アドバイザーは、教員の資質を向上するなど、市全体の外国人児童生徒教育を充実させていく。



## 杉本寛文

自民クラブ



- 豚コレラへの対応
- 持続可能な上下水道事業
- 東日本大震災から8年を迎えて

### 質問 豊田市内で発生した豚コレラへの対応

埋却処分された農地は今後どう

管理がされていくのか、地域住民の不安の解消と風評被害対策を問う。

### 答弁 産業部

埋却地の管理については、3年間の発掘禁止措置が取られ、その間は発掘禁止の看板が設置され、県が管理を行うこととなる。管理にあたっては、周辺の地域住民の健康及び環境への影響に留意する。今後は、埋却地の管理を始め、地域の影響は地元説明会などにより、地域住民の不安払拭に努める。風評被害対策は報道等でも周知されているが、豚コレラに関する正確な情報を知ってもらうことについて、市のHPのほか、チラシ配布やイベント等で周知を行っている。

## 羽根田利明

自民クラブ



- 地域資源を生かしたまちづくり
- 「とよたの農」を推進する担い手の確保

### 質問 産地維持に向けた多様な担い手の確保

農家作業の共同化や法人化など、新たな営農体制を検討すべき。JAと行政の連携強化が必要だが、見解を問う。

### 答弁 産業部

産地維持のためには経営体の安定を図ることが重要な課題。JAあいち豊田が果樹部会員に対して行ったアンケートでは、地域農業が存続するために必要なこととして、法人化や後継者の確保、機械リースなどの意見が出されている。経営体の安定には、販路の拡大、6次産業化、経営規模の拡大、機械の共同利用や組織化・法人化などの要因があると考えている。組織化・法人化については、農家の意見を聞きながら、JAあいち豊田や県普及課と連携して支援していく。



## 深津真一

自民クラブ



- 豊田東に周辺の産業用地整備
- 児童虐待防止に向けた対策の強化
- 重症心身障がい児の療育と保育の充実

### 質問 こども園における重症心身障がい児支援の充実

平成31年度から療育と保育を充実する取組を開始すると聞いた。こども園における重症心身障がい児支援の充実の目的と概要を問う。

### 答弁 子ども部

こども発達センターは、保護者が就労していると利用が難しい。そのため平成31年度から、保育室が確保できる本地こども園で、療育と保育の両方が提供できる体制整備を行う予定。園での生活は、睡眠時間や生活リズム、食事や移動などの生活訓練を子どもの状況に合わせて、できることを伸ばす支援を行っていく。支援は専用保育室で実施するが、同じ学齢のクラスで保育することも想定。入園の決定は、子どもの発達を第一に考えてこども発達センター通園施設進路検討会で話し合っ進めていく。

## 山口光岳

自民クラブ



- 子どもを取り巻く環境の変化に伴う取組
- 林業の活性化への取組

### 質問 新たな教育活動に対応する取組

多様化する子どもたちの健康問





※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

# 一般質問

題等で、養護教諭の負担が増える  
と予測。養護教諭拡充に向けた考  
え方を問う。

## 答 弁 学校教育部

これまで市費により養護教諭の補助員を配置してきた。しかし、近年、特別な支援が必要な児童生徒への対応やアレルギー、熱中症対応等、正規の養護教諭が担う業務が大幅に増加していて、非常勤の養護教諭を市独自で配置することにした。国の配置基準で複数配置となる学校を除いて、小学校で600人、中学校で400人を超える学校には週20時間の配置、それ以下の小・中学校には週10時間の配置、若しくは修学旅行などの宿泊学習時に正規の養護教諭が不在の時でも配置できる体制としていく。



## 作元志津夫

市民フォーラム



### ●SDGs未来都市の取組

## 質 問 SDGs推進に向けた取組

経済・社会・環境の3つの側面を統合させ、価値を創出していくSDGs。取組に対する基本的な考え方を問う。

## 答 弁 企画政策部

本市におけるSDGs達成に向けた2030年のあるべき姿を第8次豊田市総合計画の将来都市像“つながる つくる暮らし楽しむまち・とよた”の実現とする。産業創出による産業の強靱化、新たな社会システムの構築、低炭

素社会の推進を目指し、10のゴールと11のターゲットを設定。具体的には、持続可能なエネルギー需給の仕組みの確立、先進モビリティで移動できる自由、健康で生きがいと満足感のある暮らしといった3つの重点分野の取組を通して、相乗効果を期待する。



先進モビリティHa:moRIDE

## 大村義則

諸派



- 豚コレラへの対応について
- 児童虐待への対策について

## 質 問 虐待による最悪の事態を防ぐ

教職員とは別に対応できる専門家として、スクールソーシャルワーカーが注目されるが、増員について問う。

## 答 弁 学校教育部

近年、いじめや不登校の問題も含め、相談件数も増加している。平成31年度からは、スクールソーシャルワーカーを1名増員していく。

## 浅井保孝

自民クラブ



- 次世代を担う人材の育成
- 自主防犯活動の課題と支援

## 質 問 青パトによる防犯活動への支援

青パトの活動を始めるに際しては、始める人に大変な手続きが必要である。青パト活動への支援と周知の現状を問う。

## 答 弁 地域振興部

警察から青パト団体の証明を受ける申請の際に、状況に応じてではあるが、申請者が本市へ委嘱を求める負担がなくなっている。警察への申請時に青色回転灯を装着した車両の写真が必要だが、写真撮影用の青色回転灯の貸出しを本市の支援として行っている。青パト活動を知ってもらうため、自主防犯活動団体向けの研修会で、団体との意見交換の場を設けたり、活動事例をホームページで紹介するなどの取組も行い周知を図っている。



青パト活動の様子

## 吉野英国

市民フォーラム



- 畜産業を守るリスク管理体制の向上と支援
- 最期まで健やかに安心して暮らせるまちの実現

## 質 問 がん患者や家族への支援向上

在宅で介護や療養の支援を受ける患者の現状は18歳までの子どもは子ども医療費助成制度などがあり、また40歳以上の成人は介護保険制度による支援が受けられるが、18歳から39歳でがんを発症し、在宅の介護支援を望んでも補助の仕組みがない。支援の導入が必要と考えるが、市の見解を問う。

## 答 弁 保健部

がん患者に関する在宅介護、療養支援空白世代への支援については、本市で在宅医療や在宅介護を推進するなかで、検討していきたいと考えている。





# 市政を問う!

議員氏名  
会派名



**窪谷 文克**

自民クラブ



## ●市職員の働き方改革

### 質問 働きやすい職場環境の整備

本市では平成29年10月より、フレックスタイム制度を導入した。制度の具体的な効果と今後の改善点を問う。

答弁 総務部

フレックスタイム制度の利用者は、平成30年12月の時点で約62%に達し、着実に拡大。利用の具体例としては、夜間の会議に出席するために始業時間を遅くする例や、子どもを保育所などに送り迎えするために始業や終業時間を調整する例などがある。制度導入後、職員が自分自身の勤務時間を意識して働くという効果が見られ、時間外勤務は大きく減少している。フレックスタイム制度の改善については、公務という特性も踏まえながら、改善を重ねていきたい。

**梅村 憲夫**

自民クラブ



## ●重症心身障がい児者の支援 ○職員の資質の向上

### 質問 重症心身障がい者の住まい

補助制度ができ、支援員の確保が進む。グループホームにおける、重症心身障がい者の受入れの見通しを問う。

答弁 福祉部

医療的ケアが必要な重症心身障がい者に対応した支援員を育てるには一定の期間を要するため、人材育成を段階的に進め、グループホームの受

入れ体制を着実に整えることが大切だと考える。今年度、女性の支援員を多く確保している。高度な医療的ケアを身につけることで、女性の利用日数を増やし、希望に沿った利用に近づけられる。新たに4名の重症心身障がい者を受入れるグループホーム1か所の開設準備を進めている法人もあり、充足に寄与できると考えている。

**北川 敏崇**

自民クラブ



## ●RWCを活用した文化芸術活動の推進

### 質問 豊田市独自の文化事業の展開

イベントが企画されているが所管が異なる中で、連携・協力の対応を含めて「文化によるおもてなし」を問う。

答弁 生涯活躍部

ラグビーワールドカップ2019™関連イベントとして、文化によるおもてなしイベントを計画。豊田スタジアムで試合が開催される日を中心に、駅周辺において実施を検討。コンサートホール・能楽堂を拠点に、おいでんアートおもてなし事業として、日本文化を感じることができる体験ブース等を行う予定である。取組は多くの事業が計画され、市の所属を中心に関係する団体で組織する「まちなかおもてなし部会」において適宜、情報共有を図り、連携しながら調整を進めている。



おいでんアート体験フェアの様子

**根本 美春**

諸派



## ●子どもの医療費無料化の18歳まで拡大を ○こども園・放課後児童クラブ充実で子育て支援を

### 質問 医療費無料化を18歳まで拡大を

医療費無料化について、18歳まで制度を拡大した場合に上乗せする年間の費用、通院・入院別の金額を問う。

答弁 福祉部

平成30年4月1日時点での高校生年齢の人数に対し、国民健康保険における平均医療費をベースに算出すると、市の持ち出し分は、通院分で1億5,700万円余、入院分で5,500万円余、審査支払手数料100万円余を合わせ、2億1,300万円余の費用が必要となる。

**加藤 和男**

自民クラブ



## ○文化ゾーンを活かしたまちづくり ●住みよいまちづくり

### 質問 まちづくりのための公共交通施策

公共交通空白地区に対し、どのような対応をしていくのか。「公共交通空白地区への対応」についてを問う。

答弁 都市整備部

公共交通空白地区への対応としては、それぞれの地区の人口規模やパーソントリップ調査などに基づく移動需要や、当該地区のまちづくりの方向性など総合的に勘案し、バス路線などの必要性を判断していく。一方で、近年、バス事業については、人件費高騰による運行経費の増大や、運転手不





○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

**質 問** 一般質問の小さいテーマ(中項目)  
実際に質問した内容(小項目)

**答 弁** 回答した部局名  
質問に対する市の担当部局の回答

足により路線新設が極めて難しい状況にあることから、バス以外のタクシー活用や住民共助による自家用運送の活用など、現在、空白地区における活用方法について検討している。



鞍ヶ池地域タクシー

### 榎屋小百合

公明党



●認知症対策

○子どもの安全・安心な教育環境づくり

### 質 問 新たな認知症施策の取組

本市の本人ガイド(全国各地の認知症の人たちの手によって作成された「本人にとってのよりよい暮らしガイド」の通称)の活用の考え方と、併せて本人視点を重視した支援体制整備の取組、今後の方向性を問う。

### 答 弁 福祉部

国の新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)でも、本人視点の重視がプラン全体の理念とされ、本市の施策を展開する上でも欠かせない視点であると認識。本人ガイドは、市ホームページへの掲載などを通じて活用を図っていく。本人視点の支援体制の整備に向けて、当事者の意見を汲み取り、若年性認知症については、当事者や支援機関へのヒアリングを行った。今後は当事者の声を反映し、認知症本人の社会参加支援など、新たな施策を展開していきたい。



本人にとってのよりよい暮らしガイド

### 安藤 康弘

市民フォーラム



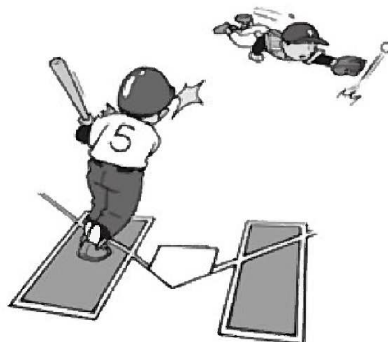
●「生涯スポーツのまち」の実現

### 質 問 生涯スポーツを支える施設環境の整備

公認プールやプロ野球が開催可能な野球場を含めた、将来の広域型スポーツ施設整備の方向性について問う。

### 答 弁 生涯活躍部

広域型スポーツ施設は、市民のスポーツ振興や本市への来訪者の増加など、「スポーツを生かしたまちづくり」を進める上で重要な役割を担っている。一方、広域型スポーツ施設の整備は、社会情勢の変化を踏まえ市民ニーズを的確に把握すること、初期費用及び維持管理費を考慮すること、民間施設を含め既存施設の利活用を検討することなどが求められる。広域型スポーツ施設については、今後その整備が必要になった際、これらの点を踏まえた検討を行っていく。



## 市議会にお越しく下さい

### ●議会の傍聴

本会議と委員会の様子は、どなたでも傍聴していただけます。当日、傍聴受付で住所・氏名を記入し、傍聴券が交付された後、会場へ入りできます。車いすでの傍聴や盲導犬・介助犬を伴った傍聴も可能です。また、手話通訳者をご希望の方は、5日前までに議会事務局まで書面でお申し込みください。



★代表・一般質問の質問者や質問項目は、市議会ホームページで事前に公開しています。



市議会ペンギンからのお願い。議会を傍聴される際は、議事運営の妨げにならないようお静かにお願いします。

### ●議場の見学

本会議を開催していない日は、議場を見学することができます(土・日・祝日を除く)。職員がご案内しますので、見学をご希望の際は、事前に議会事務局までご連絡ください。

また、各種団体での受入れもしておりますので、お気軽にご相談ください。

### ●お問い合わせは豊田市議会事務局まで

#### 傍聴受付

※会議が始まる30分前から受付  
本会議→市役所南庁舎8階  
委員会→同7階委員会室前

※期間や日程は市議会だより、市議会ホームページなどをご参照ください。





# 市民シンポジウムの報告

～“とよた”でスポーツを楽しもう!～  
菊池 秀夫氏 基調講演

平成31年1月12日(土)午後2時から、豊田産業文化センター小ホールにおいて、中京大学スポーツ科学部教授の菊池秀夫氏をお招きし「“とよた”でスポーツを楽しもう!～する・みる・支える スポーツでとよたを熱く!～」をテーマに市民シンポジウムを開催し、130名の方にご参加いただきました。

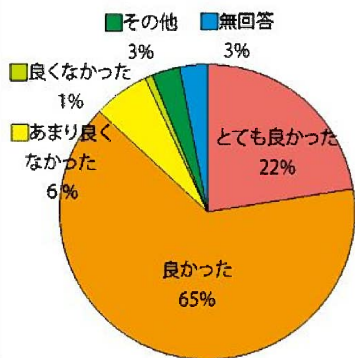


▲パネルディスカッションの様子

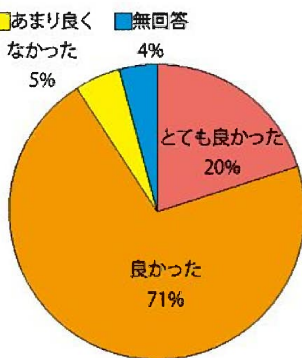
第一部では、菊池教授による「スポーツを楽しむためのアプローチの手法」などについての基調講演を、第二部のパネルディスカッションでは、スポーツ関係団体の4名をパネリストにお招きし、「もっとスポーツが楽しめる“とよた”のまちづくり」について熱心な意見交換が行われました。アンケートでは、参加者から、「指導する上でのヒントとなった」「市議会議員を身近に感じることができた」など、8割近い方から「とても良かった」「良かった」という回答があり、大変好評でした。

## アンケート結果

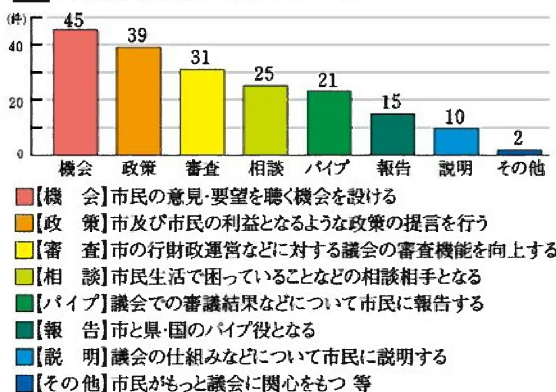
Q 基調講演の内容はいかがでしたか?



Q パネルディスカッションの内容はいかがでしたか?



Q 市議会や議員へ期待すること



## 市議会の予定

5月市議会臨時会は5月15日(水)開会予定です

6月市議会定例会は6月7日(金)開会予定です

## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

**豊田市議会事務局**

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp

## ★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会  
ホームページで

豊田市議会 検索  
動画で見る代表・一般質問をクリック!



録画放送は、質問者ごと、大項目ごとで閲覧可能です。  
「市議会だより」のバックナンバーや会議録も  
ご覧いただけます。



豊田市議会ホームページ

http://toyota-shigikai.jp (動画で見る代表・一般質問)



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継  
チャンネル/78.6MHz



豊田市議会は、古紙配合率80%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています

※この冊子は、折込み「3月市議会定例会号」です。